

第62回関西財界セミナー 主催者声明

地球規模・世界史的な変化に直面する時代の中で、今、わが国は、長期の停滞から脱し、再び活力を取り戻すための重要な局面にある。経済と社会が安定的かつ持続的に成長するために、私たち経営者は「社会の公器」としての責任を果たすべく、未来の視点から企業の役割を再考し、自ら変革する決意を持って次のことに取り組む。

- 生み出した付加価値を幅広いステークホルダーに対して適正に分配するとともに、働き手と企業がともに成長していくための「人への投資」を加速させ、これらの中長期的な成長につなげることで「適正分配と戦略的成長の好循環」を実現する。
- 事業全般にわたってGX・DXという要素を取り込み、新たな価値創造やイノベーションにつなげるべく、一層の変革に取り組む。また、関西をGX・DXの先進地域とすべく、企業間の連携、産官学連携を推進する。
- 人口減少は、経済・教育・雇用をはじめ高度経済成長期に確立した社会システムの刷新を迫っている。出産・子育てに不安がなく、将来に希望が持てる社会の実現を目指し、企業人としてできることを果敢に実行する。
- 私たちの目の前には、今なお戦争や自然災害などにより多くの「いのち」が失われ、地球環境破壊や貧困をはじめさまざまな社会課題により「いのちの輝き」が損なわれている現実がある。次世代に対し、今を生きる者の責任として、すべての人が生き活きと健やかに個性を発揮し、「いのち」を輝かせることができる社会の構築に邁進する。
- 2025年大阪・関西万博を成功させ、これをその先の関西経済、日本経済の発展とSDGs達成のスプリングボードとするべく、総力を結集して取り組んでいく。

最後に、今般の令和6年能登半島地震の犠牲者の方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された方々に心からお見舞いを申し上げます。私たちは、救済・復興に向け、全力をあげて支援を行う。

以上